

2013年版
あいち食育いきいきレポート(案)
の概要

平成25年6月12日
愛 知 県

「あいち食育いきいきプラン2015」について

本文P.1

1 プラン作成の経緯

平成18年度に第1次プランを作成し、22年度を目標に食育を推進。
第1次プランの理念や成果を継承しつつ、次のステップとして新たなプランを平成23年5月に作成。

2 食をめぐる現状と課題

県民の食育に対する関心は高まったが、食生活での実践はまだ十分ではない。

3 新しいプランのポイント

第1次プランの3本柱を踏襲

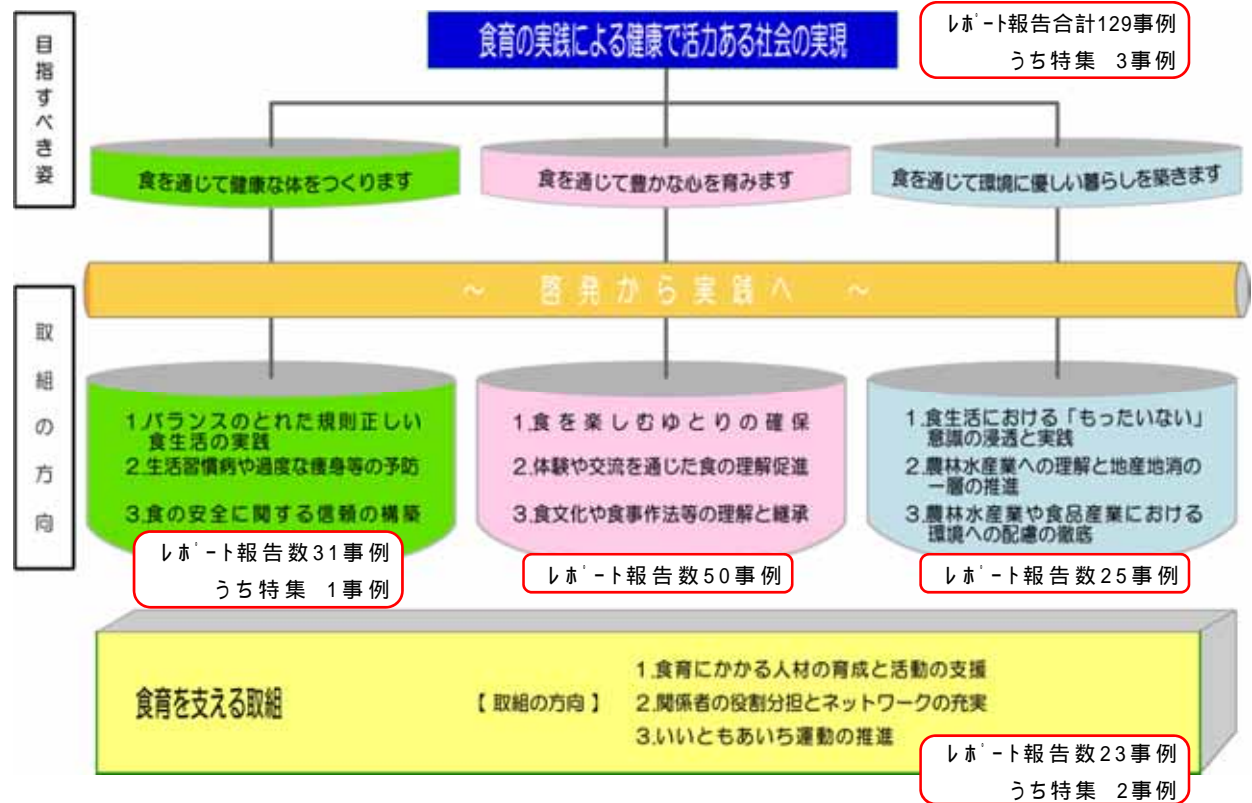
健康な体をつくる
豊かな心を育む
環境に優しい暮らしを築く

基本コンセプト
「啓発から実践へ」

県民一人ひとりが主体的に食育を実践できるよう、関係者が連携・協力して取組を進める。

取組の特徴

ライフステージと生活場面に
応じた食育
みんなでいっしょに進める
食育



特集(P3~8)

本文P.7

1 若い世代に向けた情報発信や若い世代と連携した取組の事例紹介【3事例】

*若い世代に目立ってきている朝食の欠食や栄養バランスのとれていない食事を改善する取組を特集として紹介する。

事例紹介1

産学官連携事業「朝食のすすめ」

日時：平成24年10月20日(土)、21日(日)

会場：青少年の家

主催：産学官連携事業として、
安城市健康づくり食生活改善協会(ヘルスマイト)、安城市商工会議所、愛知学泉大学、
安城市が連携した企画を実施

内容：安城市制60周年事業の健康フェアで
朝食メニューの提案・試食、
食育バランスガイドの説明

大学生など若い世代や、様々な団体の連携
による食育活動の取組。



主な取組の状況 (P 9 ~ 134)

本文 P.34

1 食を通じて健康な体をつくるために 【30事例】

事例紹介1

「やせ願望の落とし穴にストップ！」 - 食べて美しく…実践編 - 開催

日時：平成25年1月26日(土)

場所：名古屋市港区 (東邦ガスショールーム)

主催：公益社団法人愛知県栄養士会

内容：20～30歳代の女性の「過度のやせ願望」
の危険性をテーマに講演会、
栄養バランスのとれた簡単レシピの試食
及びレシピ集の配布

若い世代の女性を対象に、栄養バランスのとれた食生活の必要性について、講演会だけでなく、試食や簡単レシピの配布などより実践に近い啓発を行った取組。



事例紹介2

夏休みに親子工場見学

日時:平成24年8月10日(金)

場所:サントリープロダクツ株式会社(木曾川工場)

主催:愛知県

内容:犬山市の飲料製造工場で、安全でおいしい清涼飲料水ができるまでを見学、衛生検査の体験

親子を対象に、見学だけでなく、検査の体験を伴いながら、衛生管理など食の安心・安全への取組や食に関する正しい知識について啓発する取組。



2 食を通じて豊かな心を育むために【50事例】

事例紹介1

すこやかクッキング～3世代で挑戦

日時：平成24年7月21日(土)他 計3回

場所：瀬戸市他

主催：瀬戸市健康づくり食生活改善協議会

内容：子供から高齢者まで3世代を対象にした調理実習。

野菜をテーマにしたメニューを調理。

子どもから高齢者が、一緒に調理をすることで世代交流をしながら野菜の栄養の大切さを理解する取組。



事例紹介2

愛知県産加工用トマトの収穫体験、ケチャップづくり

日時：平成24年7月～8月

場所：豊橋、豊田、知多の圃場および調理施設

主催：生活協同組合コープあいち

内容：組合員及び消費者を対象にした

加工用トマトの収穫体験とケチャップづくり

収穫体験や生産者との交流を通じて、
農業や加工に対する理解や、食を大切
にする気持ちを啓発する取組。



事例紹介3

栄養教諭・学校栄養職員を対象とした食農教育研修会

日時:平成24年10月27日(土)

場所:JA愛知西管内

主催:JAあいち中央会

内容:県下の栄養教諭、学校栄養職員を対象
に稲沢市内のほ場の視察と収穫体験など
越津ねぎ
ギンナン

学校給食の現場職員が食材の生産者と交流しながら、生産の現状や地元産の食材について理解を深める取組。



3 食を通じて環境に優しい暮らしを築くために【25事例】

事例紹介1

レストランでお食事

日時:平成25年1月22日(火)

場所:常滑市立常滑幼稚園

主催:愛知県国公立幼稚園長会

内容:園児を対象に遊戯室をレストランに見立て
いつもと違う雰囲気での給食
ウエイトレスに扮した教師が献立について
丁寧に説明

いつもと異なる雰囲気ですることにより
園児の食への関心を高め、好き嫌いや食
べ残しを減らす取組。



4 食育を支える取り組み【21事例】

事例紹介1

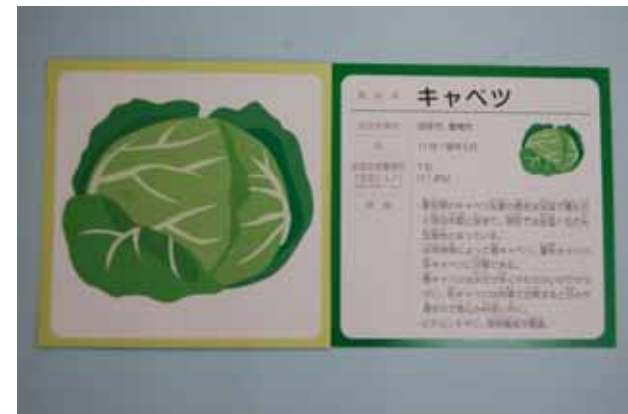
食育教材「あいちの食育マップ」制作

日時：平成24年度

主催：公益財団法人愛知県学校給食会

内容：栄養教諭・学校栄養職員が、愛知県内の
地場産物について食育指導する際に使用
する教材を開発

県内小中学校の栄養教諭・学校栄養職員
全員に配付することにより、より充実した
食育指導を見込む取組。



事例紹介2

美術館・図書館・レストランが食育で連携

日時：平成24年7月～9月

場所：高浜市

主催：高浜市

内容：平成24年7月～9月に美術館で開催した
企画をきっかけに、食育をテーマに図書館
レストランの3者が連携して活動を実施。

通常は個々で活動している美術館、図書館
レストランの3者が連携することで、来場者
の食への関心を高めた取組。



まとめ

1 食を通じて健康な体をつくるために

今年度の取組の特徴

男子高校生、高齢者を対象とした調理実習、大学生を対象とした栄養バランスに優れた学食のメニューづくりなど、幅広い世代を対象とした取組が実施された。

今後期待される取組

食品表示の理解や食中毒予防の方法など、食の安全に関する正しい知識を持って、安全な食を選択する力を身につける取組

2 食を通じて豊かな心を育むために

今年度の取組の特徴

実物の魚を使った小学校での出前授業、震災の経験を生かした非常食作りなどの新しい取組が実施された。

今後期待される取組

従来の取組の継続に加え、食品製造現場の見学など新しい視点からの取組

3 食を通じて環境に優しい暮らしを築くために

今年度の取組の特徴

県民に向けた地域の特産物のPRや、特産物を使った調理実習など、生産者や団体が主体となった取組が実施された。

今後期待される取組

少年・青年期以降を対象とした、「もったいない」意識など、環境に配慮した食生活を実践する取組

4 食育を支える取組

今年度の取組の特徴

新たな食育教材を活用した栄養教諭、学校栄養職員の育成や、これまで個別に活動していた異なる分野の団体が連携した取組が実施された。

今後期待される取組

さらなる人材育成や連携事業を促進する取組